

	ページ: 1
安全データシート	作成改訂日: 02/24/2017
	印刷日: 04.13.2020
	整理番号: R0171290
Pliobond™ 30 接着剤 ™ 商標、Ashland またはその子会社、さまざまな国 で登録済み 570522	版番号: 2.0

1. 化学品及び会社情報

製品識別名

製品名 : Pliobond™ 30 (一般用接着剤S-2)
 接着剤
 ™ 商標、Ashland またはその子会社、さまざまな国で登録済み

化学品の推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 接着剤

安全データシート作成者の詳細 会社名 : 株式会社日阪製作所 住所 : 大阪府東大阪市東鴻池町2-1-48 担当部署 : 熱交換器事業本部品質保証室 電話番号 : 072-966-9606 FAX : 072-966-9618 緊急連絡先 : 072-966-9606	製品情報 03-5566-8705
---	-----------------------------

2. 危険有害性の要約

GHS分類

引火性液体 : 区分2
 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 : 区分2
 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 : 区分2A
 発がん性 : 区分1B
 特定標的臓器毒性 (単回ばく露) : 区分3 (麻醉作用)



安全データシート

作成改訂日: 02/24/2017

印刷日: 04.13.2020

整理番号: R0171290

版番号: 2.0

Pliobond™ 30 接着剤
 ™ 商標、Ashland またはその子会社、さまざまな国
 で登録済み
 570522

GHSラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語

: 危険

危険有害性情報

: H225 引火性の高い液体及び蒸気。
 H315 皮膚刺激。
 H319 強い眼刺激。
 H336 眠気又はめまいのおそれ。
 H350 発がんのおそれ。

注意書き

: **安全対策:**

P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
 P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
 P210 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。
 P233 容器を密閉しておくこと。
 P240 容器を接地すること/アースをとること。
 P241 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器/機器を使用すること。
 P242 火花を発生させない工具を使用すること。
 P243 静電気放電に対する予防措置を講ずること。
 P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
 P264 取扱い後は皮膚をよく洗うこと。
 P271 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
 P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

: **応急措置:**

P303 + P361 + P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。
 P304 + P340 + P312 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪いときは医師に連絡すること。
 P305 + P351 + P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 P308 + P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診断/手当てを受けること。



安全データシート

作成改訂日: 02/24/2017

印刷日: 04.13.2020

整理番号: R0171290

版番号: 2.0

Pliobond™ 30 接着剤
 ™ 商標、Ashland またはその子会社、さまざまな国
 で登録済み
 570522

P332 + P313 皮膚刺激が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。

P337 + P313 眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。

P362 + P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

P370 + P378 火災の場合：消火するために乾燥砂，粉末消火剤（ドライケミカル）または耐アルコール性フォームを使用すること。

保管:

P403 + P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

P403 + P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

P405 施錠して保管すること。

廃棄:

P501 残余内容物・容器等は産業廃棄物として適正に廃棄すること。

GHS分類に該当しない他の危険有害性

重要な徴候及び想定される非：情報無し。

常事態の概要

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

危険有害成分

化学名	CAS番号	含有量 (%)	官報公示整理番号
METHYL ETHYL KETONE	78-93-3	67.2817 %	2-542
Calcium carbonate	471-34-1	>= 1.00 - < 10.00	1-122
PHENOL	108-95-2	1.5528 %	3-481
ORTHO CRESOL	95-48-7	0.3882 %	4-57 3-499
FORMALDEHYDE	50-00-0	0.1941 %	2-482
BENZOTHIAZYL DISULFIDE	120-78-5	>= 0.10 - < 1.00	5-265



安全データシート

作成改訂日: 02/24/2017

印刷日: 04.13.2020

整理番号: R0171290

版番号: 2.0

Pliobond™ 30 接着剤
 ™ 商標、Ashland またはその子会社、さまざまな国
 で登録済み
 570522

4. 応急措置

- 一般的アドバイス : 危険区域から避難させる。
 暴露したか気分が悪くなった場合には、中毒センター (POISON CENTER) または医師に電話する。
 この安全データシートを担当医に見せる。
 被災者を一人にしない。
- 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移動する。
 意識がない場合は、回復体勢にし、医師の指示を受ける。
 大量に曝露した場合は、医師の手当てを受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 汚染した衣服を脱ぐ。 刺激が現れる場合には、医療機関で診察を受ける。
 皮膚に付着した場合は、水で十分にすすいでください。
 汚染された衣服は再使用する前に洗濯すること。
 衣服に付いた場合、衣服を脱ぐ。
- 眼に入った場合 : 直ちに、眼を十分な流水で、勢いよく洗い流す。
 コンタクトレンズをはずす。
 損傷していない眼を保護する。
- 飲み込んだ場合 : 医療処置を受ける。
 ミルクやアルコール飲料を与えない。
 意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。
 症状が持続する場合は、医師に連絡する。
 嘔吐を誘引しないでください。1.5%以上の濃度は、刺激を生じ5%以上は腐食性を起こし、嘔吐がさらに口とのにどに損害を与える可能性があります。飲み込んだ物質を希釈しないでください。希釈すると吸収を促進する可能性があります。ただちに治療を受けてください。可能であれば、患者を一人にしないでください。嘔吐と下痢が自然発生的に起こる可能性があります。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 大量またはこの材料 (またはコンポーネント) への他の重要なエクスポージャーの摂取はアルカローシスの原因となります。
 過剰なカルシウムの摂取は、胃腸症状、高血圧症、高カルシウム血症、腎結石の原因となり、鉄、亜鉛、および場合によっては他の微量元素の吸収を阻害することができます。
 高濃度のこの物質を閉鎖された空間内で吸引したり、意図的に悪用されたりした場合には、心臓不整脈を伴う可能性があります。交感神経興奮剤は、この物質に触れた人物に心臓不整脈を引き起こす可能性があります。
 肺水腫は、遅延性かもしれません。



安全データシート

作成改訂日: 02/24/2017

印刷日: 04.13.2020

整理番号: R0171290

版番号: 2.0

Pliobond™ 30 接着剤
 ™ 商標、Ashland またはその子会社、さまざまな国
 で登録済み
 570522

この物質に対し、吸い込み、飲み込みによる露出、および／
 あるいは皮膚を通しての浸透の徴候と症状には、次のような
 ものが挙げられます。

胃腸の不快感（吐き気、嘔吐、下痢）

過敏（鼻、のど、気管）

咳

低体温

不整脈

チアノーゼ（酸素不足から肌と爪の青色発色の原因）

肺浮腫（肺組織内の流体の蓄積）

痙攣

呼吸器不全

呼吸困難

皮膚刺激。

強い眼刺激。

眠気又はめまいのおそれ。

発がんのおそれ。

医師に対する特別な注意事項 : フェノールは、活性炭に吸着し、そしてそれは多分望ましい
 トコン誘発性嘔吐に発作または昏睡を迅速かつためにフェノ
 ールの腐食作用の発症可能性があるため。成人では通常の活
 性炭の投与量は30~100グラムで、子供15~30 gである。活性
 炭を投与し、またはカタルシス、続くべきである。内視鏡検
 査が計画されている場合は、木炭は、被災地の可視化を曖昧
 にすることができる。それは摂取後、または昏睡状態または
 発作の危険性がある患者にすぐに実行された場合に胃洗浄を
 指示することができる。発作、代謝性アシドーシスおよび心
 室不整脈のために監視します。



安全データシート

作成改訂日: 02/24/2017

印刷日: 04.13.2020

整理番号: R0171290

版番号: 2.0

Pliobond™ 30 接着剤
 ™ 商標、Ashland またはその子会社、さまざまな国
 で登録済み
 570522

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
 ウォータースプレー
 泡
 耐アルコール泡消火剤
 二酸化炭素 (CO₂)
 粉末消火剤
- 使ってはならない消火剤 : 大型棒状の水 (棒状注水)
 特有の危険有害性 : 製品 (残留物であっても) に引火して爆発する恐れがあるため、ドラム缶 (空の場合でも) の近くには、溶接や切断用のトーチは絶対に使用しないでください。
 蒸気がたまると爆発性濃縮物が生成されるので要注意。蒸気は低いところにたまる可能性あり。
 火災時には消火用水が排水溝ないし水路へ流出しないよう防止すること。
- 有害燃焼副産物 : 二酸化炭素
 一酸化炭素
 シアン化水素 (青酸)
 窒素酸化物 (NO_x)
 酸化カルシウム
 酸性蒸気
- 特有の消火方法 : 棒状水による消火は、火災が激しくなったり飛び火したりするので、行ってはならない。
 火災の残留物や汚染した消火廃水は、関係法規に従って処理する。
 密閉容器をウォータースプレーで完全に冷却する。
 製品は標準の消火剤に適合する。
- 消火を行う者の保護 : 火災時には、自給式呼吸器を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 安全な場所に避難する。
 付近の発火源となるものを取り除く。
 保護具を使用する。
 十分な換気を確保する。
 蒸気がたまると爆発性濃縮物が生成されるので要注意。蒸気は低いところにたまる可能性あり。



安全データシート

作成改訂日: 02/24/2017

印刷日: 04.13.2020

整理番号: R0171290

版番号: 2.0

Pliobond™ 30 接着剤
 ™ 商標、Ashland またはその子会社、さまざまな国
 で登録済み
 570522

防護用具を身につけていない人は清掃が完了するまで、流出
 エリアに立ち入らないようにしてください。
 地域/国/現地の該当するすべての規制を順守してくださ
 い。
 ガス/蒸気/ミストを水スプレージェットで抑える（除去す
 る）。

環境に対する注意事項 : 製品を排水施設に流してはならない。
 安全を確認してから、もれやこぼれを止める。
 製品が河川、湖水または排水管を汚染した場合は、関連当局
 に連絡する。

封じ込め及び浄化の方法及び
 機材 : 漏出物を閉じ込め、不可燃性の吸収剤（砂、土、珪藻土、バ
 ーミキュライト等）を使用して集め、地域/国の規則に従い廃
 棄するために容器に入れる（項目 13 を参照）。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全取扱い注意事項 : 静電気放電（有機物の蒸気を発火させる場合あり）を防止す
 るために必要な処置をとる。火花の出る道具は用いない。
 炎、熱および発火源から遠ざける。防爆装置でのみ使用す
 る。

安全取扱い注意事項 : 内部が陽圧になっていることがあるので、ふたを開ける場合
 には、慎重に行う。
 エアゾールの発生を避けること。
 作業室の換気や排気を十分に行う。
 蒸気/粉塵を吸い込まない。
 禁煙。
 皮膚感作性並びに喘息、アレルギー、慢性または反復性の呼
 吸器疾病を有する人は、この製剤を使用するすべての工程に
 従事しないことが望ましい。
 空の容器は危険。
 静電気放電に対して予防処置手段をとること。
 曝露を避ける—使用前に特別指示を受ける。
 皮膚や眼への接触を避けること。
 作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。
 個人保護については項目 8 を参照する。
 洗浄水は、国及び地方自治体の規制に従い処分する。



安全データシート	作成改訂日: 02/24/2017
	印刷日: 04.13.2020
	整理番号: R0171290
Pliobond™ 30 接着剤 ™ 商標、Ashland またはその子会社、さまざまな国 で登録済み 570522	版番号: 2.0

- 接触回避** : 容器は、排気換気フードの下でのみ開ける。
: 1,3-ブタジエン
アンモニア塩
アルミニウム
アルミニウム塩
アミン
銅
銅合金
ハロゲン化炭化水素
ハロゲン
鉄
鉛
マグネシウム
強アルカリ
強鉱酸
強酸化剤
亜鉛
- 衛生対策** : 休憩前や終業時には手を洗う。
使用中は飲食しないこと。
使用中は禁煙。
- 保管**
安全な保管条件 : 容器を密閉し、乾燥した換気の良い場所に保管する。
一度開けた容器は注意深く再度密封し、漏れを避けるためま
っすぐ立てておく。
ラベルの予防措置を遵守する。
禁煙。

8. ばく露防止及び保護措置

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

成分	CAS番号	指標 (暴露形態)	管理濃度 / 許容濃度	出典
METHYL ETHYL KETONE	78-93-3	ACL	200 ppm	JP OEL ISHL
		OEL-M	200 ppm 590 mg/m3	JP OEL JSOH
Calcium carbonate	471-34-1	OEL-M (Respirable dust)	2 mg/m3 Respirable dust	JP OEL JSOH
		OEL-M (Total dust)	8 mg/m3 Total dust	JP OEL JSOH
PHENOL	108-95-2	OEL-M	5 ppm 19 mg/m3	JP OEL JSOH



安全データシート

作成改訂日: 02/24/2017

印刷日: 04.13.2020

整理番号: R0171290

版番号: 2.0

Pliobond™ 30 接着剤
 ™ 商標、Ashland またはその子会社、さまざまな国
 で登録済み
 570522

ORTHO CRESOL	95-48-7	ACL	5 ppm	JP OEL ISHL
		OEL-M	5 ppm 22 mg/m ³	JP OEL JSOH
FORMALDEHYDE	50-00-0	ACL	0.1 ppm	JP OEL ISHL
		OEL-M	0.1 ppm 0.12 mg/m ³	JP OEL JSOH
		OEL-C	0.2 ppm 0.24 mg/m ³	JP OEL JSOH

生物学的職業暴露限度

成分	CAS番号	対象物質	生物学的 試料	試料採取 時期	許容濃度	出典
METHYL ETHYL KETONE	78-93-3	メチルエチルケトン	尿	作業終了時または高濃度曝露後数時間以内	5 mg/l	ZJP_BEI
PHENOL	108-95-2	総フェノール（遊離体、グルクロン酸抱合体、硫酸抱合体）	尿	作業終了時	250 mg/g-Cr	ZJP_BEI

設備対策

: 曝露ガイドライン以下の曝露（該当する場合）、または既知の原因のレベル以下、疑われるか、明白な有害作用を維持するのに十分な機械的（一般および/または局所排気）換気を行う。

保護具

呼吸用保護具

: 蒸気を形成する場合は、適合したフィルターの付いた呼吸装置を使用する。

手の保護具

備考

: ニトリルゴム製
 製造メーカーと相談の上、作業場所に相応しい防護手袋を着用すること。

眼の保護具

: 液体、蒸気やミストに、目の曝露の可能性がある場合に、化学スプラッシュゴーグルを着用する。

皮膚及び身体の保護具

: 必要に応じて着用：
 不浸透性衣服
 安全靴
 耐火炎服
 作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。



安全データシート

作成改訂日: 02/24/2017

印刷日: 04.13.2020

整理番号: R0171290

版番号: 2.0

Pliobond™ 30 接着剤
 ™ 商標、Ashland またはその子会社、さまざまな国
 で登録済み
 570522

裂けていたり、小さな穴が開いていたり、磨耗した手袋は捨てます。

9. 物理的及び化学的性質

外観	: 粘性あり
物理的状態	: 液体
色	: 黄褐色
臭い	: データなし
臭いのしきい(閾)値	: データなし
pH	: データなし
融点・凝固点	: データなし
沸点/沸騰範囲	: 79.4 °C (1013 hPa)
引火点	: -6 °C (方法: セタ密閉式引火点試験)
蒸発速度	: < 1 (エチルエーテル)
燃焼性 (固体、気体)	: データなし
爆発範囲の上限	: 12.0 % (V)
爆発範囲の下限	: 2.0 % (V)
蒸気圧	: 約 121 hPa (25 °C)
蒸気密度	: > 1 (空気=1.0)
比重 (密度)	: 0.894 (25 °C)
密度	: 0.894 g/cm ³ (25 °C)
溶解度	
水に対する溶解性	: 僅かに溶ける
溶媒に対する溶解性	: データなし
n-オクタノール/水分配係数	: データなし



安全データシート	作成改訂日: 02/24/2017
	印刷日: 04.13.2020
	整理番号: R0171290
Pliobond™ 30 接着剤 ™ 商標、Ashland またはその子会社、さまざまな国 で登録済み 570522	版番号: 2.0

- 熱分解 : データなし
- 粘度(粘性率)
粘度 : 約 7,000 mPa. s (25 °C)
- 動粘度 : データなし
- 酸化特性 : データなし

10. 安定性及び反応性

- 反応性 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
- 化学的安定性 : 推奨保管条件下では安定。
- 危険有害反応可能性 : 蒸気は空気と爆発性混合物を形成することがある。
ホルムアルデヒドは、過酸化物、フェノール、強酸、アミンおよび強酸化剤と反応する。ホルムアルデヒドは、ビス（クロロメチル）エーテル発癌物質を形成するために塩酸または有機塩素化合物に反応する爆発compounds. Itを生成する二酸化窒素、ニトロメタン、過塩素酸、過塩素酸、アニリンの混合物、またはペルオキシギ酸と激しく反応する。
- 避けるべき条件 : 過度の加熱
熱、炎、火花。
- 混触危険物質 : 1,3-ブタジエン
アンモニア塩
アルミニウム
アルミニウム塩
アミン
銅
銅合金
ハロゲン化炭化水素
ハロゲン
鉄
鉛
マグネシウム
強アルカリ
強珪酸
強酸化剤
亜鉛



安全データシート

作成改訂日: 02/24/2017

印刷日: 04.13.2020

整理番号: R0171290

版番号: 2.0

Pliobond™ 30 接着剤
 ™ 商標、Ashland またはその子会社、さまざまな国
 で登録済み
 570522

危険有害な分解生成物 : 酸性蒸気
 酸化カルシウム
 二酸化炭素
 一酸化炭素

11. 有害性情報

急性毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

METHYL ETHYL KETONE:

急性毒性（経口） : LD50 (ラット): 2,300 – 3,500 mg/kg

急性毒性（経皮） : LD50 (ウサギ): > 5 g/kg

Calcium carbonate:

急性毒性（経口） : LD50 (ラット): > 2,000 mg/kg
 方法: OECD 試験ガイドライン 420
 アセスメント: 有害な効果は、急性経口毒性試験で観察されて
 いない。

急性毒性（吸入） : LC50 (ラット): > 3 mg/l
 曝露時間: 4 h
 方法: OECD 試験ガイドライン 403
 アセスメント: GHSでは、吸引性の急性毒性物質には分類され
 ていません。

急性毒性（経皮） : LD50 (ラット): > 2,000 mg/kg
 方法: OECD 試験ガイドライン 402
 アセスメント: GHSでは、皮膚吸収による急性毒性物質には分
 類されていません。

PHENOL:

急性毒性（経口） : LD50 (ラット): 317 mg/kg

LD50 (マウス): 270 mg/kg
 アセスメント: コンポーネント/混合物は急性経口毒性、カテ
 ゴリ3に分類される。

急性毒性（吸入） : アセスメント: コンポーネント/混合物は急性吸入毒性、カテ
 ゴリ3に分類される。



安全データシート

作成改訂日: 02/24/2017

印刷日: 04.13.2020

整理番号: R0171290

版番号: 2.0

Pliobond™ 30 接着剤
 ™ 商標、Ashland またはその子会社、さまざまな国
 で登録済み
 570522

急性毒性（経皮） : LD50 (ウサギ): 850 mg/kg
 LD50 (ラット, メス): 660 mg/kg

ORTHO CRESOL:

急性毒性（経口） : LD50 (ラット): 121 mg/kg
 急性毒性（経皮） : LD50 (ウサギ): 890 mg/kg

FORMALDEHYDE:

急性毒性（経口） : LD50 (モルモット): 260 mg/kg
 LD50 (ラット): 100 mg/kg
 LD50 (ラット, オス): 800 mg/kg
 アセスメント: コンポーネント/混合物は急性経口毒性、カテ
 ゴリ3に分類される。

急性毒性（吸入） : LC50 (ラット): 588 mg/m3
 曝露時間: 4 h
 試験環境: 気体
 アセスメント: コンポーネント/混合物は急性吸入毒性、カテ
 ゴリ2に分類される。

急性毒性（経皮） : LD50 (ウサギ): 288 mg/kg

BENZOTHIAZYL DISULFIDE:

急性毒性（経口） : LD50 (ラット): > 12 g/kg
 急性毒性（経皮） : LD50 (ウサギ): > 7,940 mg/kg

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

皮膚刺激。

製品:

結果: 繰り返し曝露すると、皮膚乾燥またはひび割れの発生可能性。

備考: 皮膚に刺激/皮膚炎を起すことがある。



安全データシート

作成改訂日: 02/24/2017

印刷日: 04.13.2020

整理番号: R0171290

版番号: 2.0

Pliobond™ 30 接着剤
 ™ 商標、Ashland またはその子会社、さまざまな国
 で登録済み
 570522

成分:

METHYL ETHYL KETONE:

結果: 皮膚刺激なし

Calcium carbonate:

種: ウサギ

方法: OECD 試験ガイドライン 404

結果: 皮膚刺激なし

PHENOL:

結果: 皮膚に対する腐食性あり

ORTHO CRESOL:

結果: 火傷を起します。

FORMALDEHYDE:

種: ラット

曝露時間: 40 min

結果: 3分~1時間接触すると腐食性がある

BENZOTHIAZYL DISULFIDE:

結果: わずかな、一過性の刺激

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性

強い眼刺激。

製品:

備考: 蒸気は、目、呼吸器系および皮膚に刺激を与える可能性がある。、強い眼刺激。

成分:

METHYL ETHYL KETONE:

結果: 眼に刺激性。

Calcium carbonate:

種: ウサギ

結果: わずかな、一過性の刺激

方法: OECD 試験ガイドライン 405

PHENOL:

結果: 腐食性

ORTHO CRESOL:

結果: 腐食性



安全データシート

作成改訂日: 02/24/2017

印刷日: 04.13.2020

整理番号: R0171290

版番号: 2.0

Pliobond™ 30 接着剤
 ™ 商標、Ashland またはその子会社、さまざまな国
 で登録済み
 570522

FORMALDEHYDE:

結果: 腐食性

BENZOTHIAZYL DISULFIDE:

結果: わずかな、一過性の刺激

呼吸器感作性又は皮膚感作性

皮膚感作性: 利用可能な情報に基づく限り分類できない。

呼吸器感作性: 利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

Calcium carbonate:

試験タイプ: 局所リンパ節アッセイ

種: マウス

方法: OECD 試験ガイドライン 429

結果: 皮膚を過敏化させない。

FORMALDEHYDE:

アセスメント: 製品は皮膚過敏化性である、副分類1A。

試験タイプ: 最大化試験

種: モルモット

方法: OECD 試験ガイドライン 406

結果: 皮膚に触れると感作を起すことがある。

試験タイプ: ビューラー試験

種: モルモット

方法: OECD 試験ガイドライン 406

結果: 皮膚に触れると感作を起すことがある。

試験タイプ: 局所リンパ節アッセイ

種: マウス

方法: OECD 試験ガイドライン 429

結果: 感作を起す。

BENZOTHIAZYL DISULFIDE:

アセスメント: 皮膚に触れると感作を起すことがある。

生殖細胞変異原性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:



安全データシート	作成改訂日: 02/24/2017
	印刷日: 04.13.2020
	整理番号: R0171290
Pliobond™ 30 接着剤 ™ 商標、Ashland またはその子会社、さまざまな国 で登録済み 570522	版番号: 2.0

Calcium carbonate:

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: in vitro染色体異常試験
 テスト種: 人間のリンパ球
 代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在
 方法: OECD 試験ガイドライン 473
 結果: 陰性

PHENOL:

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: in vitro染色体異常試験
 テスト種: チャイニーズハムスター卵巣細胞
 代謝活性化: 代謝活性化あり
 方法: OECD 試験ガイドライン 473
 結果: 陽性

: 試験タイプ: 小核試験
 テスト種: チャイニーズハムスター卵巣細胞
 代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在
 方法: OECD 試験ガイドライン 487
 結果: 陽性

in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: 小核試験
 テスト種: マウス (オスおよびメス)
 投与経路: 腹腔内注射
 方法: OECD 試験ガイドライン 474
 結果: 陽性

生殖細胞変異原性- アセスメント : In vitro試験で、突然変異誘発性が示された

ORTHO CRESOL:

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: in vitro哺乳動物細胞遺伝子変異試験
 テスト種: マウスリンパ腫細胞
 代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在
 方法: OECD 試験ガイドライン 476
 結果: 陰性

: 試験タイプ: Ames 試験
 テスト種: Salmonella typhimurium
 代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在
 方法: OECD 試験ガイドライン 471
 結果: 陰性

: 試験タイプ: in vitro染色体異常試験



安全データシート

作成改訂日: 02/24/2017

印刷日: 04.13.2020

整理番号: R0171290

版番号: 2.0

Pliobond™ 30 接着剤
 ™ 商標、Ashland またはその子会社、さまざまな国
 で登録済み
 570522

テスト種: チャイニーズハムスター卵巣細胞
 代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在
 方法: OECD 試験ガイドライン 473
 結果: 陰性

FORMALDEHYDE:

in vitro での遺伝毒性

- : 試験タイプ: Ames 試験
 テスト種: Salmonella typhimurium
 代謝活性化: 代謝活性化なし
 結果: 陽性
- : 試験タイプ: in vitro染色体異常試験
 テスト種: マウスリンパ腫細胞
 代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在
 結果: 陽性
- : 試験タイプ: in vitro哺乳動物細胞遺伝子変異試験
 テスト種: チャイニーズハムスター繊維芽細胞
 代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在
 結果: 陰性
- : 試験タイプ: in vitroアッセイ
 テスト種: 人間のリンパ球
 代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在
 結果: 異なる試験で矛盾する結果が得られている。

in vivo での遺伝毒性

- : 試験タイプ: 小核試験
 テスト種: マウス
 投与経路: 経口
 結果: 陰性
- 試験タイプ: 小核試験
 テスト種: マウス
 投与経路: 吸入(気体)
 結果: 陰性
- 試験タイプ: in vivoアッセイ
 テスト種: ラット
 投与経路: 吸入(気体)
 結果: 陰性
- 試験タイプ: マウスの固有遺伝子座テスト



安全データシート	作成改訂日: 02/24/2017
	印刷日: 04.13.2020
	整理番号: R0171290
Pliobond™ 30 接着剤 ™ 商標、Ashland またはその子会社、さまざまな国 で登録済み 570522	版番号: 2.0

テスト種: マウス
投与経路: 吸入(気体)
結果: 陰性

試験タイプ: 哺乳動物骨髄姉妹染色分体交換
テスト種: ラット
投与経路: 吸入(気体)
結果: 陰性

試験タイプ: コメット試験
テスト種: ラット
投与経路: 吸入(気体)
結果: 陰性

生殖細胞変異原性- アセスメント : In vitro試験で、in vivo試験では見られなかった突然変異誘発性が示された。

発がん性

発がんのおそれ。

成分:

FORMALDEHYDE:

種: ラット

投与経路: 飲み込んだ場合

結果: 陰性

種: マウス

投与経路: 経皮

結果: 陰性

種: ラット

投与経路: 吸入

結果: 陽性

発がん性 - アセスメント : 人間への発ガン潜在性が疑われる

生殖毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

FORMALDEHYDE:

妊娠に対する影響 : 備考: データなし

胎児の発育への影響 : 種: ラット
結果: 催奇影響はない。



安全データシート

作成改訂日: 02/24/2017

印刷日: 04.13.2020

整理番号: R0171290

版番号: 2.0

Pliobond™ 30 接着剤
 ™ 商標、Ashland またはその子会社、さまざまな国
 で登録済み
 570522

特定標的臓器毒性, 単回ばく露

眠気又はめまいのおそれ。

成分:

METHYL ETHYL KETONE:

アセスメント: 眠気又はめまいのおそれ。

特定標的臓器毒性, 反復ばく露

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

PHENOL:

標的臓器: 皮膚

アセスメント: 長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ。

標的臓器: 神経系

アセスメント: 長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ。

標的臓器: 肝臓

アセスメント: 長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ。

標的臓器: 腎臓

アセスメント: 長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ。

反復投与毒性**成分:**

FORMALDEHYDE:

種: ラット

無毒性レベル: 82 mg/kg

投与経路: 飲み込んだ場合

種: ラット

無毒性レベル: 1.2 mg/m³

投与経路: 吸入(気体)

標的臓器: 鼻, 上部気道

吸引力呼吸器有害性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

吸引力呼吸器有害性には分類されていない

成分:

METHYL ETHYL KETONE:

飲み込んで気道に侵入すると有害のおそれ。



安全データシート

作成改訂日: 02/24/2017

印刷日: 04.13.2020

整理番号: R0171290

版番号: 2.0

Pliobond™ 30 接着剤
 ™ 商標、Ashland またはその子会社、さまざまな国
 で登録済み
 570522

詳細情報

製品:

備考: 過剰暴露により起こりうる症状には、頭痛、めまい、疲労感、吐き気、嘔吐がある。、
 TLVより著しく高い濃度は、昏睡効果を起すことがある。溶剤は皮膚を脱脂することがある。

成分:

METHYL ETHYL KETONE:

備考: 中枢神経系

PHENOL:

備考: 中枢神経系

備考: 血液

12. 環境影響情報

生態毒性

製品:

データなし

成分:

METHYL ETHYL KETONE:

魚毒性 : LC50 (Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ)): 3, 130
 - 3, 320 mg/l
 曝露時間: 96 h
 試験タイプ: 流水式試験

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 4, 025 - 6, 440 mg/l
 に対する毒性
 曝露時間: 48 h
 試験タイプ: 止水式試験
 備考: 中毒

Calcium carbonate:

魚毒性 : LC50 (Gambusia affinis (カダヤシ)): > 56, 000 mg/l
 曝露時間: 96 h
 試験タイプ: 止水式試験

PHENOL:

魚毒性 : LC50 (Oncorhynchus mykiss (ニジマス)): 7. 5 - 14 mg/l
 曝露時間: 96 h
 試験タイプ: 止水式試験



安全データシート

作成改訂日: 02/24/2017

印刷日: 04.13.2020

整理番号: R0171290

版番号: 2.0

Pliobond™ 30 接着剤
 ™ 商標、Ashland またはその子会社、さまざまな国
 で登録済み
 570522

LC50 (Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ)): 67.5 mg/l

曝露時間: 96 h

試験タイプ: 流水式試験

LC50 (Danio rerio (ゼブラフィッシュ)): 27.8 mg/l

曝露時間: 96 h

方法: 静電

備考: 死亡率

ミジンコ等の水生無脊椎動物
 に対する毒性 : EC50 (Water flea (Ceriodaphnia dubia)): 3.1 mg/l

曝露時間: 48 h

試験タイプ: 止水式試験

藻類に対する毒性 : EC50 (Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)): 61.1 mg/l

曝露時間: 96 h

試験タイプ: 止水式試験

魚毒性 (慢性毒性) : 最大無影響濃度 (魚類): 0.077 mg/l

曝露時間: 60 d

試験タイプ: 半静止試験

ミジンコ等の水生無脊椎動物
 に対する毒性 (慢性毒性) : 最大無影響濃度 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 0.16 mg/l

曝露時間: 16 d

試験タイプ: 半静止試験

ORTHO GRESOL:

魚毒性 : LC50 (Oncorhynchus mykiss (ニジマス)): 7 mg/l

曝露時間: 96 h

試験タイプ: 止水式試験

ミジンコ等の水生無脊椎動物
 に対する毒性 : EC50 (Daphnia pulex (ミジンコ)): 9.6 mg/l

曝露時間: 48 h

試験タイプ: 止水式試験

藻類に対する毒性 : EC50 (Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)): 100 mg/l

エンドポイント: 成長抑制

曝露時間: 96 h

試験タイプ: 止水式試験

魚毒性 (慢性毒性) : (Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ)): 1.35 mg/l

曝露時間: 32 d

エンドポイント: 成長速度



安全データシート

作成改訂日: 02/24/2017

印刷日: 04.13.2020

整理番号: R0171290

版番号: 2.0

Pliobond™ 30 接着剤
 ™ 商標、Ashland またはその子会社、さまざまな国
 で登録済み
 570522

試験タイプ: 流水式試験

方法: OECD 試験ガイドライン 210

備考: 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : 最大無影響濃度 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 1 mg/l
 に対する毒性 (慢性毒性) 曝露時間: 21 d

試験タイプ: 半静止試験

備考: 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。

FORMALDEHYDE:

魚毒性 : LC50 ((Morone saxatilis)): 6.7 mg/l
 曝露時間: 96 h
 方法: 静電

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 29 mg/l
 に対する毒性 曝露時間: 48 h
 方法: 静電
 備考: 中毒

EC50 (Daphnia pulex (ミジンコ)): 5.8 mg/l
 曝露時間: 48 h

藻類に対する毒性 : ErC50 (Desmodesmus subspicatus (セネデスムス・サブスピカ
 トゥス)): 4.89 mg/l
 曝露時間: 72 h

細菌に対する毒性 : EC50 (活性汚泥): 19 mg/l
 曝露時間: 3 h
 試験タイプ: 呼吸抑制

残留性・分解性

製品:

データなし

成分:

PHENOL:

生分解性 : 結果: 易分解性。
 生分解: 62 %
 曝露時間: 100 h
 方法: OECD テスト ガイドライン 301C

ORTHO CRESOL:

生分解性 : 結果: 易分解性。



安全データシート

作成改訂日: 02/24/2017

印刷日: 04.13.2020

整理番号: R0171290

版番号: 2.0

Pliobond™ 30 接着剤
 ™ 商標、Ashland またはその子会社、さまざまな国
 で登録済み
 570522

生分解: 86 %
 曝露時間: 20 d
 方法: OECD 試験ガイドライン 301D

FORMALDEHYDE:

生分解性 : 好気性
 結果: 易分解性。
 生分解: 90 %
 曝露時間: 28 d
 方法: OECD 試験ガイドライン 301D

好気性
 結果: 易分解性。
 生分解: > 90 %
 曝露時間: 2 週
 方法: OECD テスト ガイドライン 301C

光分解性 :

生体蓄積性

製品:

データなし

成分:

METHYL ETHYL KETONE:

n-オクタノール/水分配係数 : log Pow: 0.29

PHENOL:

n-オクタノール/水分配係数 : log Pow: 1.46

ORTHO CRESOL:

生体蓄積性 : 種: Zebra danio (Danio rerio)
 生物濃縮因子 (BCF) : 10.7
 方法: OECD 試験ガイドライン 305

n-オクタノール/水分配係数 : log Pow: 1.95

FORMALDEHYDE:

生体蓄積性 : 備考: 生物蓄積は予期されない(log Pow <= 4)。

n-オクタノール/水分配係数 : log Pow: 0.35 (25 °C)

土壤中の移動性

製品:

データなし



安全データシート	作成改訂日: 02/24/2017
	印刷日: 04.13.2020
	整理番号: R0171290
Pliobond™ 30 接着剤 ™ 商標、Ashland またはその子会社、さまざまな国 で登録済み 570522	版番号: 2.0

成分:

データなし

他の有害影響

製品:

生態系に関する追加情報 : 職業上の規則に反した取り扱い、処理が行われた場合は、環境に及ぼす危険性を除外して考えることはできない。、長期継続的影響によって水生生物に有害。

成分:

FORMALDEHYDE:

PBT および vPvB の評価結果 : 当物質は、難分解性、生物濃縮性、毒性(PBT)であるとは考えられていない。当物質は、極めて高い残留性および極めて高い生物蓄積性(vPvB)であるとは見なされない。

オゾン層への有害性

非該当

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

- 一般的アドバイス : 本製品を排水溝、水路、地面に流さないこと。
薬剤または使用済み容器で池、水路、溝を汚染しないこと。
認可された廃棄物処理業者へ委託する。
- 汚染容器及び包装 : 残りの容器を空にする
製品入り容器と同様に処分する。
空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた廃棄物処理業者に委託する。
空の容器を再使用しない。
空のドラムを燃やしたり、切断トーチを使用しないこと

14. 輸送上の注意

国際規制

規制

ID 番号	適切な輸送名	*危険性等級	副次危険性	梱包グループ	海洋汚染物質 /制限 量。
-------	--------	--------	-------	--------	------------------

国際航空運送協会 - 貨物便

UN	1133	Adhesives	3	II	
----	------	-----------	---	----	--

国際航空運送協会 - 乗客便



安全データシート	作成改訂日: 02/24/2017
	印刷日: 04.13.2020
	整理番号: R0171290
Pliobond™ 30 接着剤 ™ 商標、Ashland またはその子会社、さまざまな国 で登録済み 570522	版番号: 2.0

UN	1133	Adhesives	3	II
----	------	-----------	---	----

国際海上危険物

UN	1133	ADHESIVES	3	II
----	------	-----------	---	----

UN_DG

UN	1133	接着剤	3	II
----	------	-----	---	----

*ORM = ORM-D, CBL = COMBUSTIBLE LIQUID

海洋汚染物質 (該当・非該当)	非該当
-----------------	-----

危険物に関する説明に（上記で言及されている場合）、パッケージサイズ、量、エンドユーザー、（あるいはそれが該当する場合）地域特定の例外は反映されていません。個別の出荷に特定な記述に関しては、積荷書類を参考にしてください。

15. 適用法令

関連法規

消防法

第4類, 第1石油類, 危険等級II, 非水溶性液体, (200 リットル)

化審法

優先評価化学物質

化学名	番号
メチルエチルケトン	115
フェノール	62
クレゾール	156
ホルムアルデヒド	25

労働安全衛生法

製造等が禁止される有害物

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

健康障害防止指針公表物質

非該当

変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）

非該当



安全データシート	作成改訂日: 02/24/2017
	印刷日: 04.13.2020
	整理番号: R0171290
Pliobond™ 30 接着剤 ™ 商標、Ashland またはその子会社、さまざまな国 で登録済み 570522	版番号: 2.0

変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）

非該当

名称等を通知・表示すべき危険物及び有害物

化学名	番号
メチルエチルケトン	9-570
フェノール	9-474
クレゾール（通知）	9-141
ホルムアルデヒド	9-548

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

第2種有機溶剤等

労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）

引火性の物

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

第1種指定化学物質

化学名	番号	含有量 (%)
フェノール	349	3.1

特定第1種指定化学物質

化学名	番号	含有量 (%)
ホルムアルデヒド	411	0.2

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

海洋汚染物質には該当しない

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

特別管理産業廃棄物

その他の国際規制

この製品の成分について各国インベントリーへの記載情報：

- DSL : この製品の全成分は、カナダDSLリストに載っている
- AICS : インベントリーに記載されているか、従っている
- ENCS : インベントリーに記載されているか、従っている
- KECI : インベントリーに記載されているか、従っている



安全データシート

作成改訂日: 02/24/2017

印刷日: 04.13.2020

整理番号: R0171290

版番号: 2.0

Pliobond™ 30 接着剤
 ™ 商標、Ashland またはその子会社、さまざまな国
 で登録済み
 570522

PICCS : インベントリに記載されているか、従っている

IECSC : インベントリに記載されているか、従っている

TSCA : TSCA インベントリに記載

インベントリ

AICS (オーストラリア)、DSL (カナダ)、IECSC (中国)、REACH (欧州連合)、ENCS (日本)、ISHL (日本)、KECI (韓国)、NZIoC (ニュージーランド)、PICCS (フィリピン)、TCSI (台湾)、TSCA (米国)

16. その他の情報

詳細情報

作成改訂日: 02/24/2017

危険有害性情報の全文

H220	極めて可燃性/引火性の高いガス。
H225	引火性の高い液体及び蒸気。
H227	可燃性液体。
H280	高圧ガス：熱すると爆発のおそれ。
H301	飲み込むと有毒。
H311	皮膚に接触すると有毒。
H314	重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷
H315	皮膚刺激。
H317	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
H318	重篤な目の損傷。
H319	強い眼刺激。
H330	吸入すると生命に危険。
H331	吸入すると有毒。
H335	呼吸器への刺激のおそれ。
H336	眠気又はめまいのおそれ。
H340	遺伝性疾患のおそれ。
H341	遺伝性疾患のおそれの疑い。
H350	発がんのおそれ。
H361	生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い。
H373	長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ。



安全データシート

作成改訂日: 02/24/2017

印刷日: 04.13.2020

整理番号: R0171290

版番号: 2.0

Pliobond™ 30 接着剤
 ™ 商標、Ashland またはその子会社、さまざまな国
 で登録済み
 570522

H401	水生生物に毒性。
H411	長期継続的影響によって水生生物に毒性。
H412	長期継続的影響によって水生生物に有害。

その他の情報 : ここに集積された情報は正確なものであると信じられていますが、もともと当社で作成されたものであるかどうかは保証されません。受領者は必要に先立って情報が現時点のもので、自分の状況に該当可能で適切であることを確認するよう助言いたします。SDSは、AshlandのEnvironmental Health and Safety Department (環境・健康・安全部門) により作成されました。

引用文献

略語とかもしれない略語のリストではなく、必然的に、この安全データシートで使用されています :

ACGIH : 米国産業衛生専門家会議
 BEI : 生物学的暴露指標
 CAS : ケミカル・アブストラクツ・サービス (米国化学会の情報部門)
 CMR : 発癌性、変異原性、生殖毒性物質
 Ecxx : xx の有効濃度
 FG : 食品等級
 GHS : 化学品の分類および表示に関する世界調和システム
 H-statement : 危険有害性情報
 IATA : 国際航空運送協会
 IATA-DGR : 「国際航空運送協会」 (IATA) による危険物規則書
 ICAO : 国際民間航空機関
 ICAO-TI (ICAO) : 「国際民間航空機関」による技術指示
 ICxx : 化合物の xx% 阻害濃度
 IMDG : 国際海上危険物規則
 ISO : 国際標準化機構
 LCxx : 試験母集団 xx% の致死濃度
 LDxx : 試験母集団 xx% の致死用量
 logPow : オクタノール/水分配係数
 N. O. S. : 他に特定されない
 OECD : 経済協力開発機構



安全データシート

作成改訂日: 02/24/2017

印刷日: 04.13.2020

整理番号: R0171290

版番号: 2.0

Pliobond™ 30 接着剤
 ™ 商標、Ashland またはその子会社、さまざまな国
 で登録済み
 570522

OEL : 職業暴露限界
 PBT : 難分解性、生体蓄積性、毒性物質
 PEC : 環境中予測濃度
 PEL : 許容暴露濃度
 PNEC : 予測無影響濃度
 PPE : 個人用保護具
 P-Statement : 注意絵表示
 STEL : 短時間暴露限界値
 STOT : 特定標的臓器毒性
 TLV : 暴露限界
 TWA : 時間荷重平均
 vPvB : 極めて難分解性で高い生物蓄積性を有する物質
 WEL : 職場暴露限界

AU OEL : オーストラリア。空気中の汚染物質の職場暴露基準。
 CN OEL : 中国。職業暴露限度
 HK OEL : 香港。職場における大気不純物の制御に関する行動規範（化学物質）
 IN OEL : インド。作業環境中の特定の化学物質の許容レベル。
 ID OEL : インドネシア。職業暴露限度
 JPJSH OEL : 日本。日本産業衛生学会。職業暴露限度の勧告
 JPISHL OEL : 日本。管理制御レベル
 KOR OEL : 韓国。職業暴露限度
 MY OEL : マレーシア。労働安全衛生（健康への有害化学物質の曝露基準）
 NZ OEL : ニュージーランド。大気中の汚染物質の職場暴露基準
 PH OEL : フィリピン。空気中の汚染物質のためのしきい値の制限値
 SG OEL : シンガポール。職場の安全衛生法 - 有害物質の第1附則許容暴露限界値
 TW OEL : 台湾。職場における空気中の有害物質の濃度レベルに関する基準
 TH OEL : タイ。職業暴露限度
 VN OEL : ベトナム。職業暴露限度